

長野理事長（左）から目録を受ける
助成対象者

14人に研究助成贈る 山陽放送学術文化財団



助成を受ける人々は次の通り。

山陽放送学術文化財団
(長野士郎理事長)による

二〇〇一年度研究助成の対象者十四人への贈呈式が三十一日、岡山市内山下の山陽放送本社で行われた。

同財団理事や審査委員ら計約三十人が出席。長野理事長が「地域発展につながる努力を期待しています」とあいさつし、一人ひとりに目録を贈呈。その後、小坂淳夫審査委員長からの講評や研究内容の紹介が行われた。

同財団は一九六三年、科学技術と学校教育の振興を狙いに設立。西日本の大学、小中高校などで進められる優れた研究に対して、毎年約六百万円を助成している。今回は百六件の応募があった。

【学術研究】柴田奈美・県立大短期大学部助教授▽篠原俊一郎・九州大院工学部助教授▽船曳信生・岡山大工学部教授▽宗伸明・九州大院工学部助教授▽池田正五・岡山理科大理工学部助教授▽森山芳則・岡山大大学院自然科学研究科教授▽清水恵司・高知医科技大学教授▽中野龍平・岡山大農学部助手▽青木宣明・島根大生物資源科学部教授▽瀬戸内海総合開発特別研究員今井剛・山口大工学部助教授▽藤本義博・県情報教育センター研究員岡野寛・高松高専助教授修課指導主事▽丸山公男・水島工高実習教諭▽佐々木正剛・高松農高教諭

(本人)